

平成20年度「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	滋賀県湖北地域移住・交流サポートシステム構築事業
対象地域	余呉町、米原市、湖北町、木之本町、西浅井町
活動概要	<p>滋賀県湖北地域の2市6町では、中山間地域の集落をはじめ中心市街地においても過疎や高齢化が進行し集落機能の低下が課題となっており、これらの地域における活性化のための方策が必要とされている。</p> <p>一方、心の豊かさを重視するライフスタイルを求めて、都市住民が地方都市や農山村での移住や二地域居住をしようとする潮流が大きく注目されるようになってきている。</p> <p>すなわち、「地方に移り住みたい」、「地方で暮らしながら都市で仕事を続けたい」ことを望む都市住民のニーズと、「移住者を受け入れ、地域を活性化させたい」ことを望む地域住民のニーズをうまくつなぎ合わせることで、地方にとって新たな地域活力を創り出す可能性が存在している。</p> <p>そこで、都市のニーズと地方のニーズをつないで、二地域居住や移住を促し「地域力」を高めることを目的として、①はばひろい情報発信、②しっかりとした受け止め、③ていねいな支援、これらの役割を担うことのできる「新たな公」となる移住交流サポート組織の立ち上げをめざす。</p>
今年度の主な取組	<p>①移住交流サポート組織の立ち上げに向けた実践活動 移住交流サポート組織の構築・運営に向けた実践的な検討をするために、組織の構築・運営に向けた問題点・課題を明らかにするものとして、二地域居住や移住に関心のある都市住民を実際に受け入れる「田舎暮らし体験プログラム」を企画・運営する。</p> <p>②移住交流サポート組織の立ち上げ準備 二地域居住や定住にあたっての相談業務や情報発信業務、農業体験やお試し居住プログラムなどを通じた交流促進業務、空き家の紹介・仲介やリフォームなどの定住支援業務、さらには就労支援業務などが、移住交流サポート組織の想定される業務を新たなビジネスチャンスとして、民間の担い手中心の移住交流サポート組織設立準備活動を推進する。</p> <p>③湖北地域移住・交流促進交流会議の開催 本事業と関わりのある湖北地域の関係者・関係機関等を一堂に集めた交流会(意見交換会)を開催し、受け入れ支援組織の立ち上げに向けた活動を周知するとともに、協力を要請する。</p>

活動結果	<p>実践活動により、移住交流促進に向けて、田舎暮らし体験プログラム実施のノウハウの他、田舎暮らし希望者や空き家の情報蓄積が進む効果があった。</p> <p>また、体験プログラム参加者からの相談をきっかけに、空き家情報を田舎暮らし希望者に紹介する「空き家情報システム」や就労相談の専門機関への紹介等が試行できるなど移住交流サポート組織の構築に有効であった。</p>
当初予想していなかった効果	<p>交流会で意気投合した地元住民グループと都市住民メンバーが当初の予定にはなかった体験イベントを企画し実施するなど、田舎暮らしを楽しみたいと考える都市住民と集落住民の新たな人的ネットワークが形成された。</p>
実施状況(写真)	 <p>【写真】空き家見学ツアーの実施の様子</p>
応募団体名	湖北移住交流支援研究会
リンク	
部局／担当者名	代表 杉野吉成
連絡先	TEL 0749-68-0304 FAX 0749-68-0326
推薦市町村名	滋賀県余呉町、米原市、湖北町、木之本町、西浅井町